

【作り方説明書】

胸ギャザーワンピースの型紙

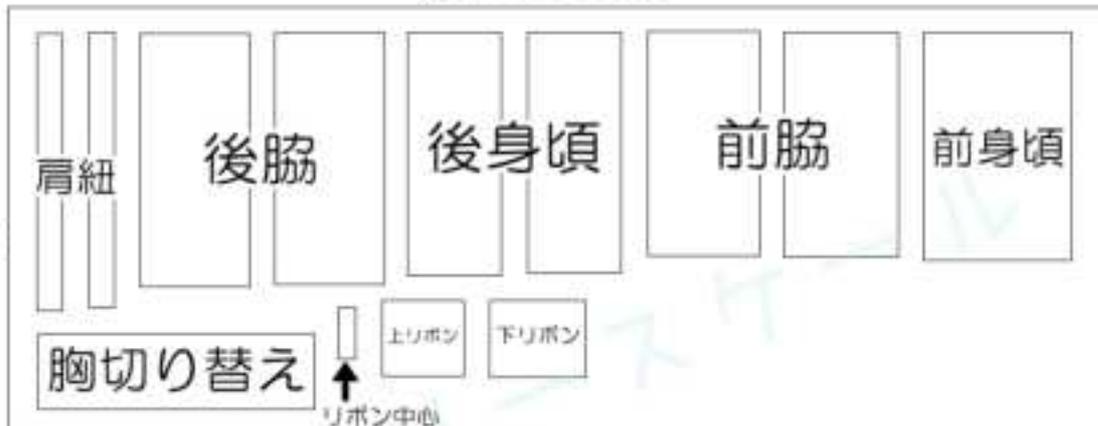
<p>■詳細対応サイズ</p> <p>・58cm ソフビ M,L (スマド未確認)</p>	<p>■難易度</p> <p>イージー / 【ノーマル】 / ハード / ハード↑ / エクストラ</p>
<p>■サンプル使用生地 of 厚み</p> <p>0.2mm</p>	<p>■用意するもの</p> <ul style="list-style-type: none"> ・普通～やや薄手の生地 ・薄手の裏地 ・コンシールファスナー ・3mm 程度の平ゴム ・解れ止め液(手縫いの場合)
<p>■手縫い可否</p> <p>OK</p>	<p>■布に書き出すパーツリスト</p> <p>①②後身頃 表布 2枚→左右反転して2枚</p> <p>③④後身頃 裏布 2枚→ //</p> <p>⑤⑥後脇 表布 2枚→ //</p> <p>⑦⑧後脇 裏布 2枚→ //</p> <p>⑨⑩前脇 表布 2枚→ //</p> <p>⑪⑫前脇 裏布 2枚→ //</p> <p>⑬前身頃 表布 1枚→そのまま1枚</p> <p>⑭前身頃 裏布 1枚→ //</p> <p>⑮⑯肩紐 2枚→そのまま2枚</p> <p>⑰上リボン 1枚→そのまま1枚</p> <p>⑱下リボン 1枚→ //</p> <p>⑲リボン中央 1枚→ //</p> <p>⑳胸切り替え 表布 1枚→ //</p> <p>㉑胸切り替え 裏布 1枚→ //</p> <p>合計：21枚 のパーツで構成</p>

■必要な布量参考数値

胸ギャザーワンピースの型紙

【58cmソフビM】
横90cm

縦35cm



縦33cm
*別布



胸ギャザーワンピースの型紙

【58cmソフビM】

横110cm

縦35cm



縦24cm
*別布

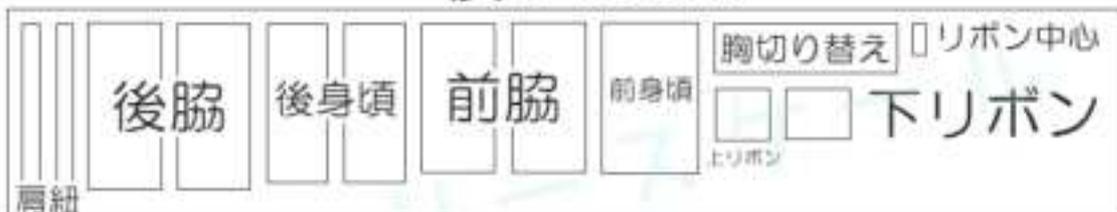


胸ギャザーワンピースの型紙

【58cmソフビM】

横140cm

縦27cm



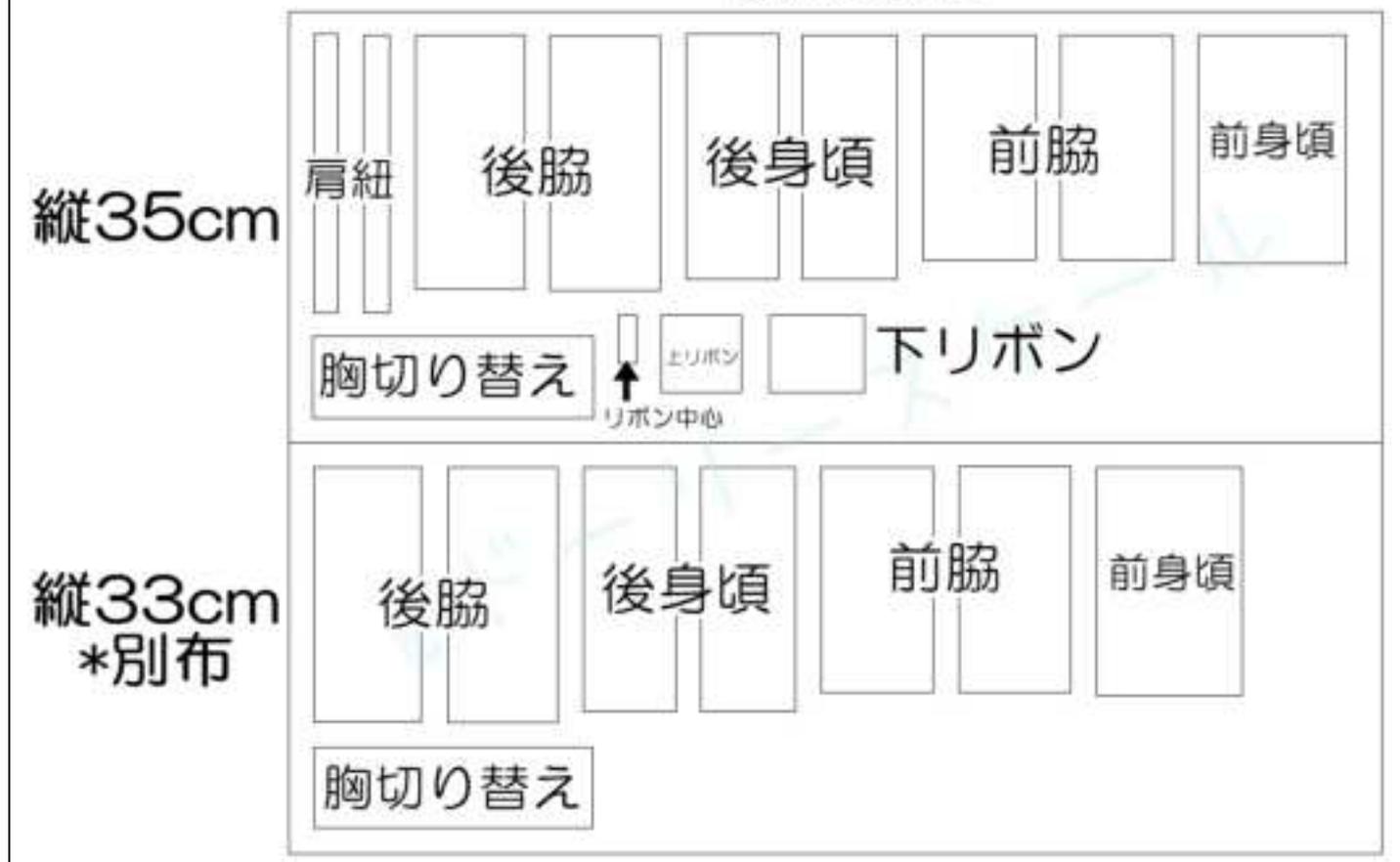
縦24cm
*別布



胸ギャザーワンピースの型紙

【58cmソフビL】

横90cm



胸ギャザーワンピースの型紙

【58cmソフビL】

横110cm

縦35cm



縦25cm
*別布



胸ギャザーワンピースの型紙

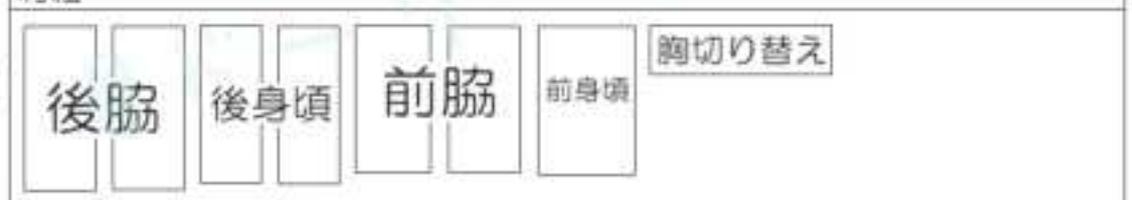
【58cmソフビL】

横140cm

縦27cm



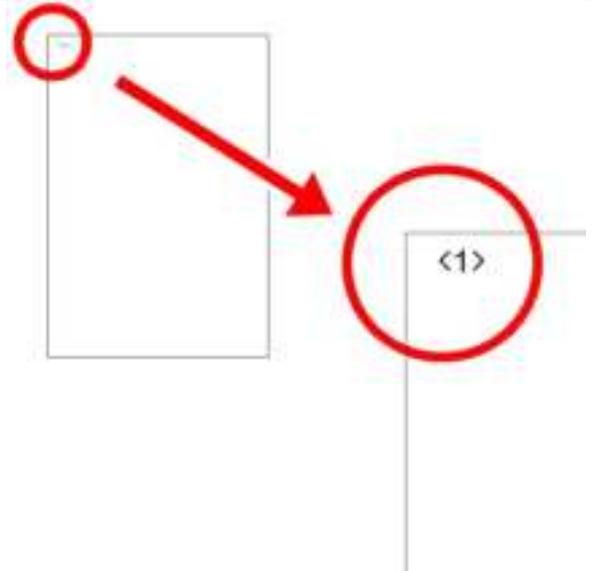
縦25cm
*別布



01. 型紙を貼り合わせる

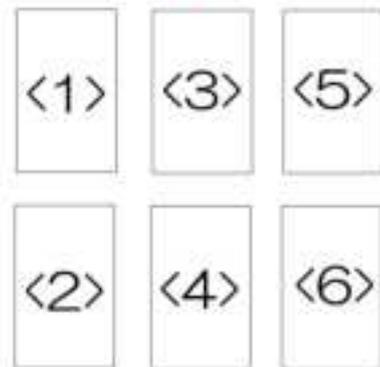
- ① 型紙に割り振られている番号を確認する。

（番号は型紙の左上に記載
 ※①～⑤の右図は全型紙共通で使用しています。
 型紙の種類によって貼り合わせる枚数、数字は違います。
 枚数、貼り合わせ数字については各型紙をご覧ください。）



- ② <1>の型紙に記載されている通りに型紙を並べる。

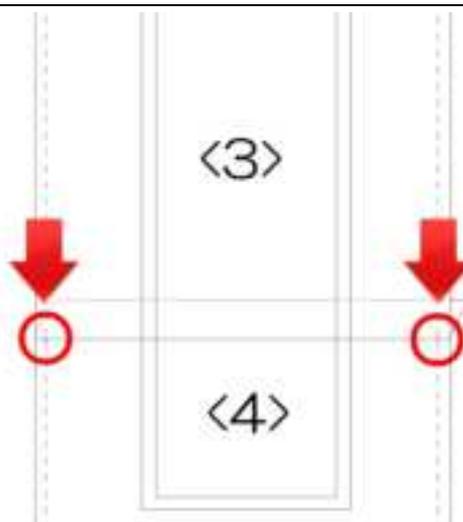
（「青色の数字の型紙貼り合わせる」という箇所に記載。）



③ 点線に沿って、型紙が繋がる方だけカットする。

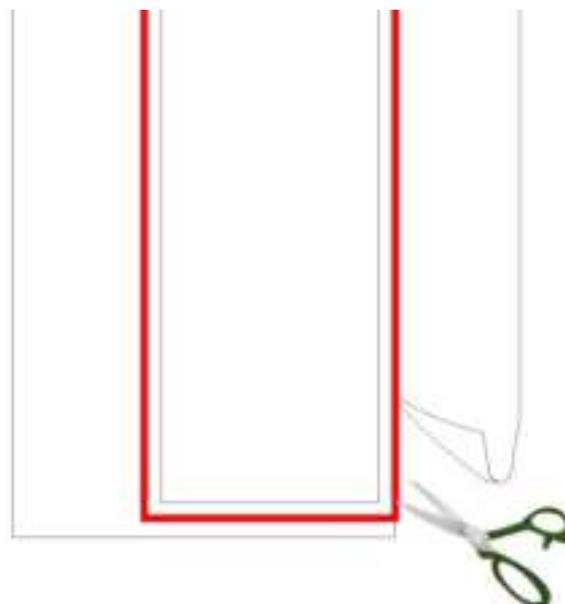


④ <5>の上側のガイドに③の下部を合わせて、表裏両方をテープで留める。



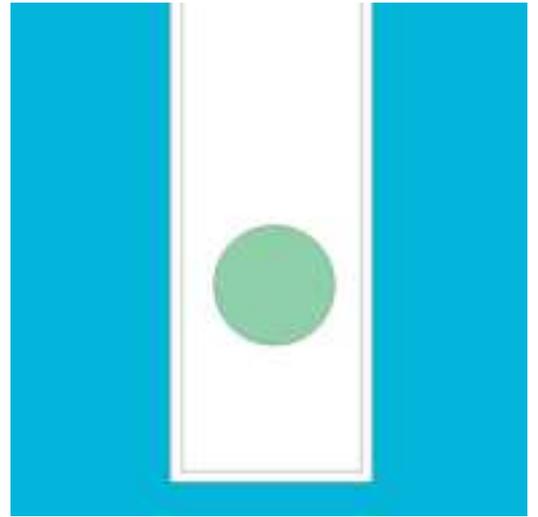
02. 型紙を切り取る。

〔 02～07 の右図は全型紙共通で使用
しています。〕



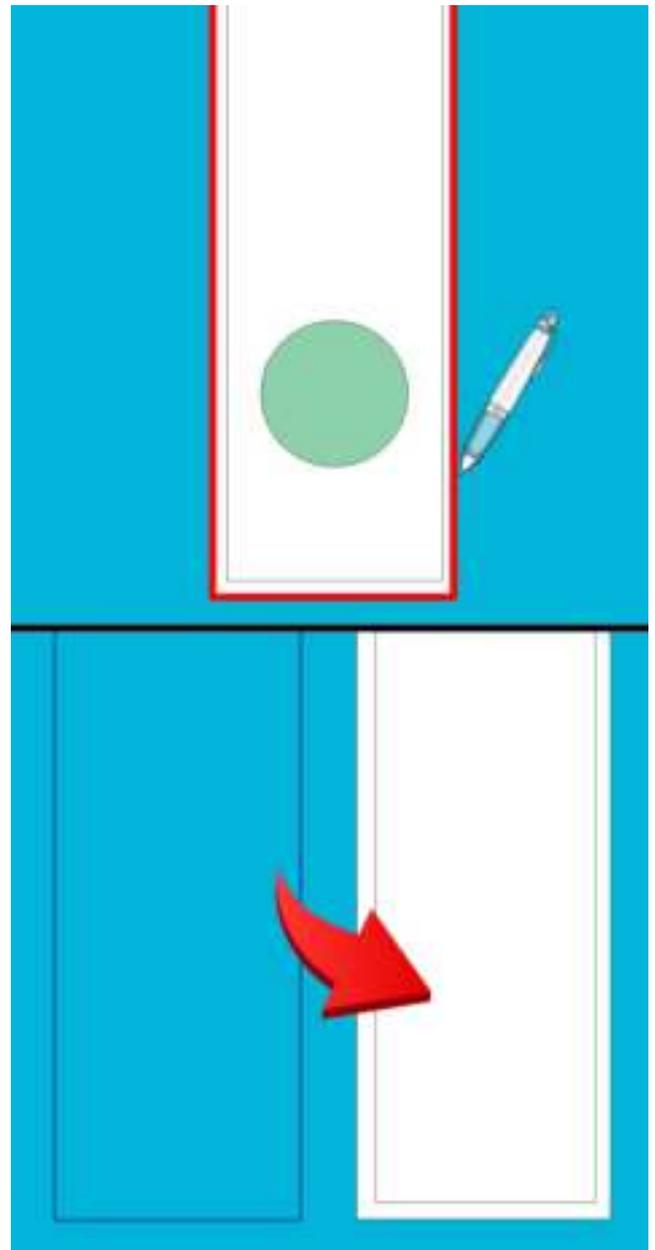
03. 布を裏にして型紙を置く。

〔 まち針で留めず、ペーパーウェイト等で
型紙が動かない様にする。〕

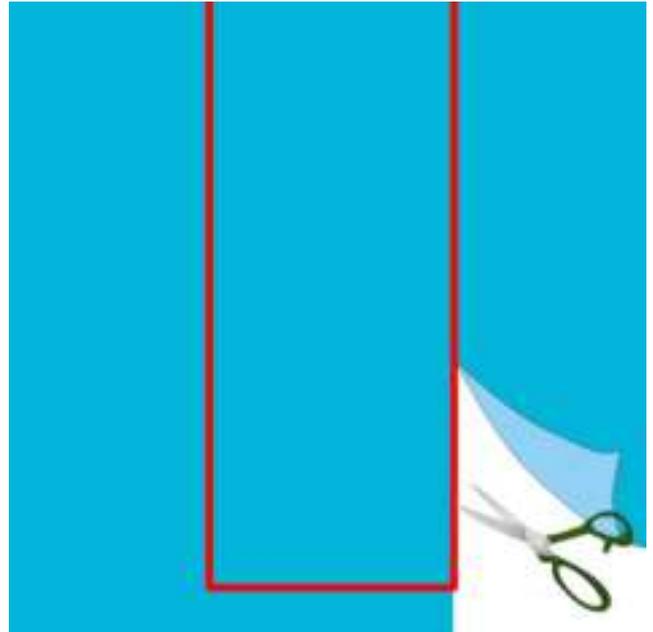


04. 型紙の外側をなぞって布に写す。写したら型紙は一旦避ける。

〔 ※オススメのチャコペン
・カリスマシャープペンシル(使用中)
・クロバー 水性チャコペン 〕

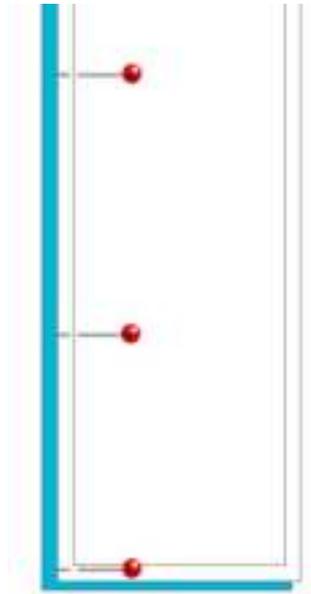


05. 04 で写した線に沿って布を切る。



06. 切り取った布に型紙をのせてまち針でとめる。

型紙と布がずれないようにするだけなので、
細かくとめる必要はない。



07. “切りじつけ” をする。(①～⑧)

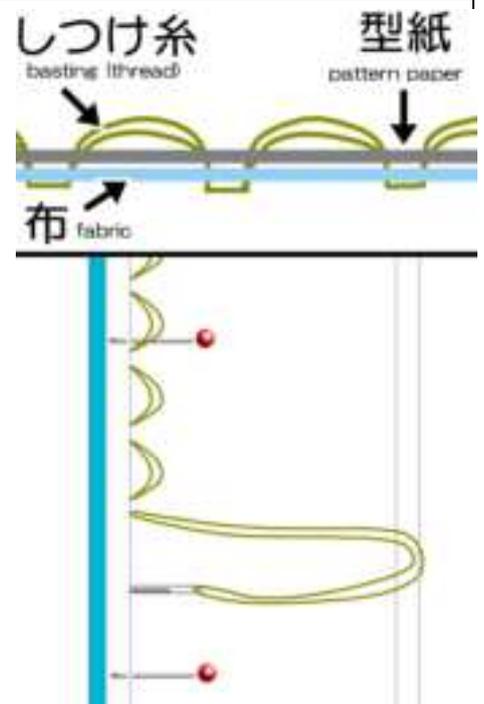
- ① しつけ糸を針に通し、糸が2本になる様にする。
〔玉止めはしない。〕

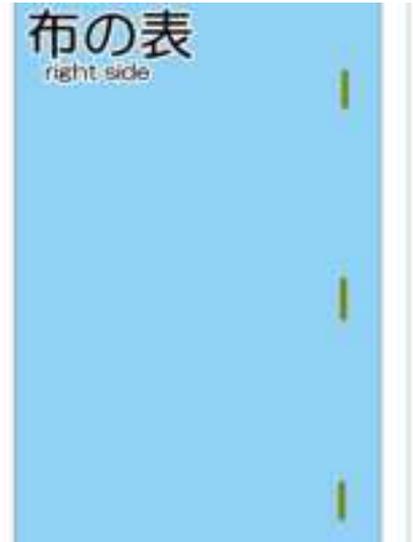


- ② 紙の上から出来上がり線に針を刺していく。

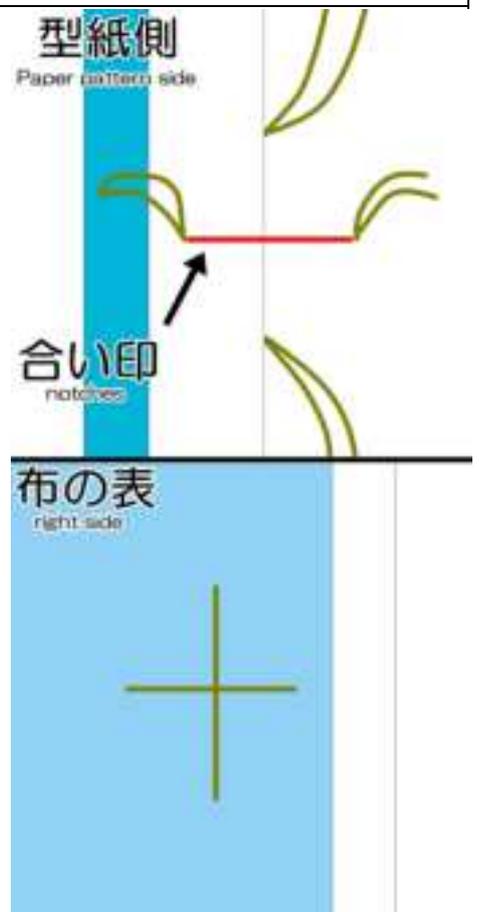
- A. 型紙から刺す
B. 布を刺す
C. 0.3cm 程度すくうように縫う
D. 型紙を刺す
E. 糸をたるませつつ 1.5cm 程度空けて再度型紙を刺す
A～E を繰り返す。

〔上側はたるませて、下側の糸はたるませない。
全ての線を写す必要はないので、細かく針を刺さなくても良い。〕





- ③ 角や合い印は下側(布側)から見て
+ に見えるように針を刺す。



④ 上側のたるませた糸を切る。



⑤ まち針を抜く。

⑥ 糸を抜かない様に型紙だけを抜き取る。



⑦ 長い糸は 3mm 程度に切る。
〔糸を抜き取らない様に注意。〕



⑧ しつけ糸が抜けないうちに、アイロンか指で糸を寝かせる。



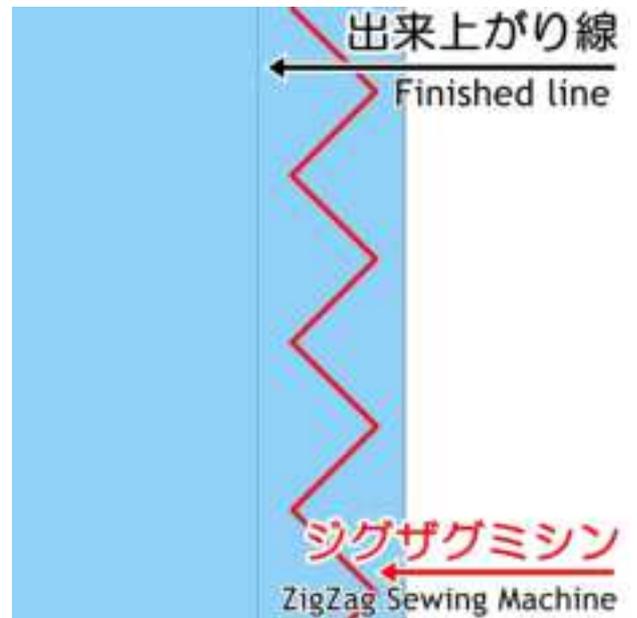
08. 前身頃、後身頃×2、前脇×2、
後脇×2 の W に切り込みを入れる。

〔 W:ウエスト。胴体で一番くびれたところ。〕

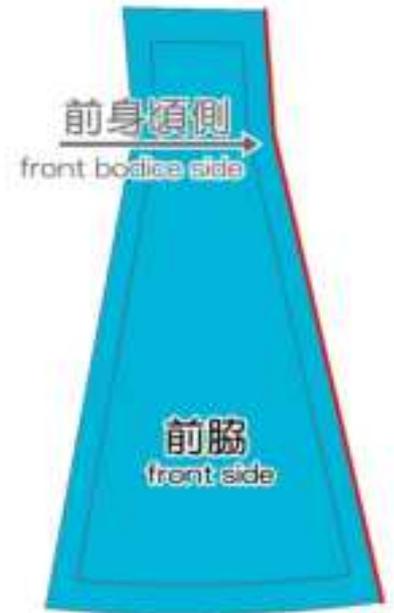


09. 前身頃の両脇にロックミシンか、
家庭用ミシンのジグザグで縫う。

家庭用ミシンの縫い目を左図にする。
布端から針が落ちないように、少し内側を縫う。



10. 前脇×2の“前身頃側”、
後脇×2の“後身頃側”にロックミシンか、家庭用ミシンのジグザグで縫う。

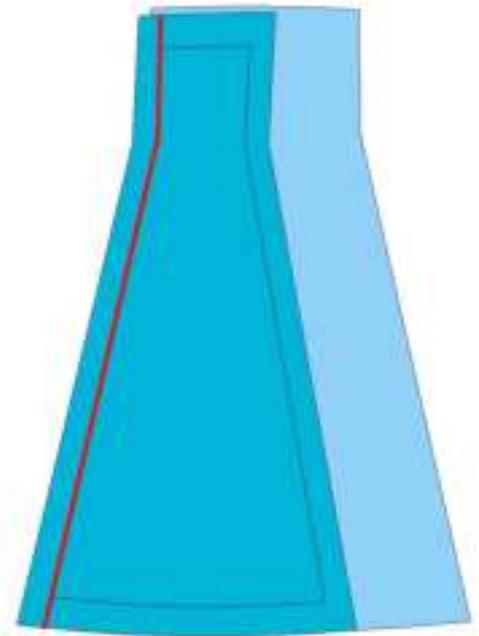


11. 後身頃×2の“後脇側”にロックミシンか、家庭用ミシンのジグザグで縫う。



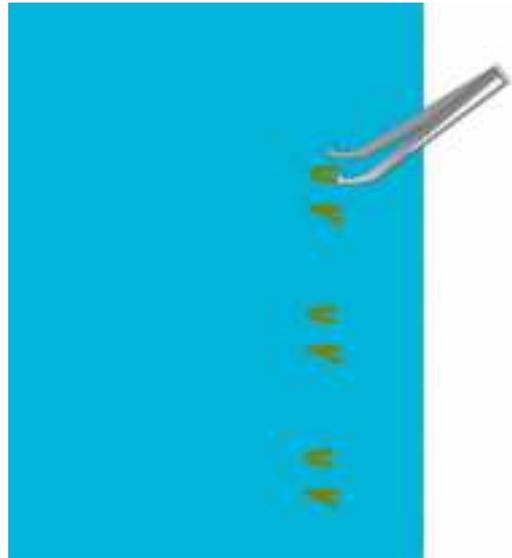
12. 表が内側になるように、前身頃と前脇を合わせて縫う。

- “前身頃側”を前身頃に合わせる。
- 合わせる側を間違えない様に注意。
- 反対側も同じように縫う。



13. 縫ったところのしつけ糸を抜く。

しつけ糸が取り辛い時は、糸抜きや毛抜き等で抜く。
以降、縫ったら余分なしつけ糸はその都度抜いていく。

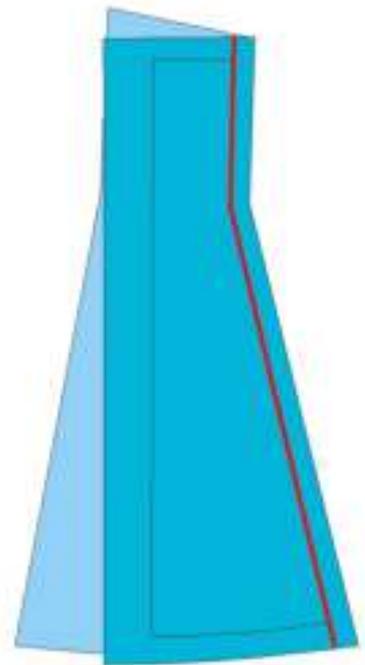


14. 縫い代を開いてアイロンをかける。

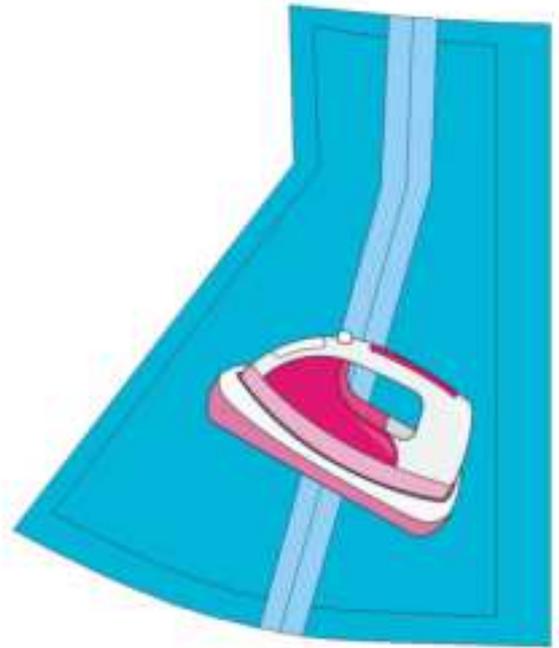


15. 表が内側になるように、後身頃と後脇を合わせて縫う。

“後身頃側”を後身頃に合わせる。
合わせる側を間違えない様に注意。
反対側も同じように縫う。



16. 縫い代を開いてアイロンをかける。
〔 反対側も同じようにアイロンをかける。〕



-
17. 前と後×2 の裾にロックミシンか、
家庭用ミシンのジグザグで縫う。



18. 出来上がり線で折って縫う。

〔後側は反対側も同じように縫う。〕



19. 縁を縫う。

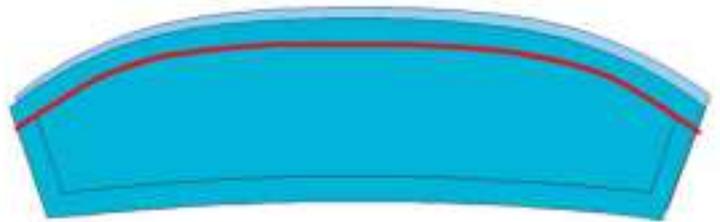
〔後側は反対側も同じように縫う。〕





20. 裏布も同じ様に縫う。

21. 表が内側になるように、
胸切り替えパーツの上同士を合わせて縫う。

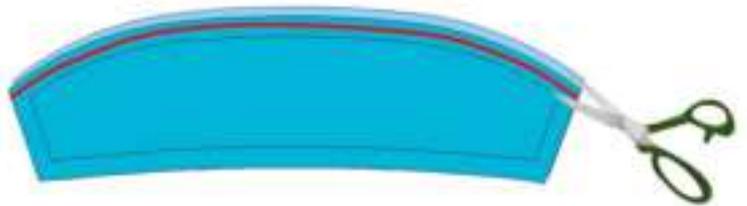


【手縫いの場合】

21-2. 縫い代に解れ止めを塗布する。

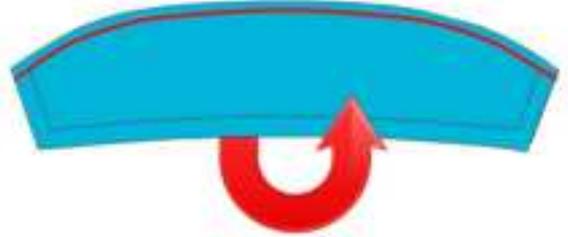


22. 縫い代を 0.3cm くらいにカットする。





23. 表に返す。



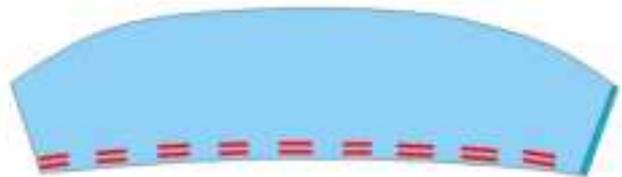
24. アイロンをかける。



25. 端から 5~6mm くらいを縫う。



26. 胸切り替えパーツの下部にギャザーに
”ギャザーを寄せミシン”を縫う。



①ミシンの上糸の糸調節を“弱”にする。

〔ダイヤルの場合は0にする。〕



②縫い目の長さを4mm程度にする。

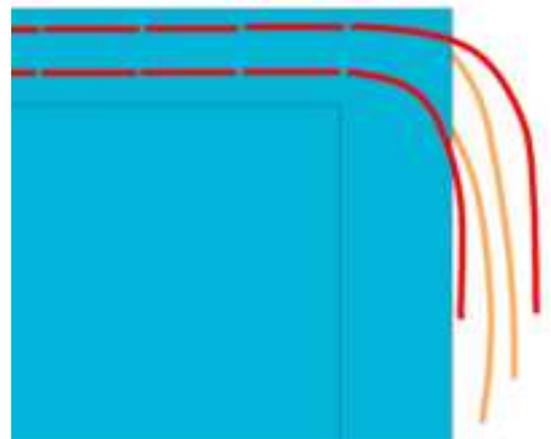


③縫い始めの糸は上下共に10cm以上出しておく。

〔上糸と下糸の色を変えておくと、後でわかりやすい。〕



④布の端から2mm程度のところを縫い、
縫い終わりの糸も10cm以上残して切る。
2本目は布端から4mm程度のところを縫う。

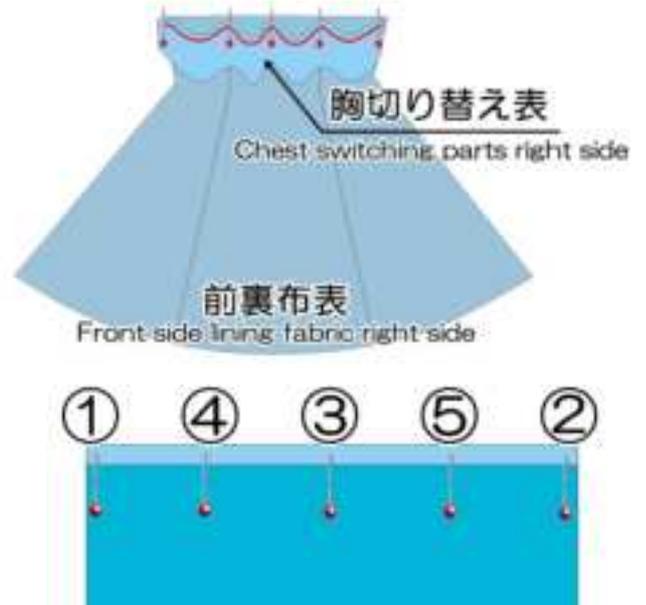


⑤上糸の調節(①)と、縫い目の長さ(②)を元に戻す。

27. 前裏布表に胸切り替えパーツ表を合わせて、ギャザーを寄せる。

待ち針は

- ①②布の両端からとめる。
- ③次に中央
- ④⑤最後にその間を埋める様にとめていく。



①型紙に書かれている I の印に合わせて、待ち針で止める。



②下糸だけを引っ張り、ギャザーを整えて待ち針でとめる。
〔画像は下糸に黒糸を使用。〕



28. ギャザーを寄せたところを仮縫いをする。

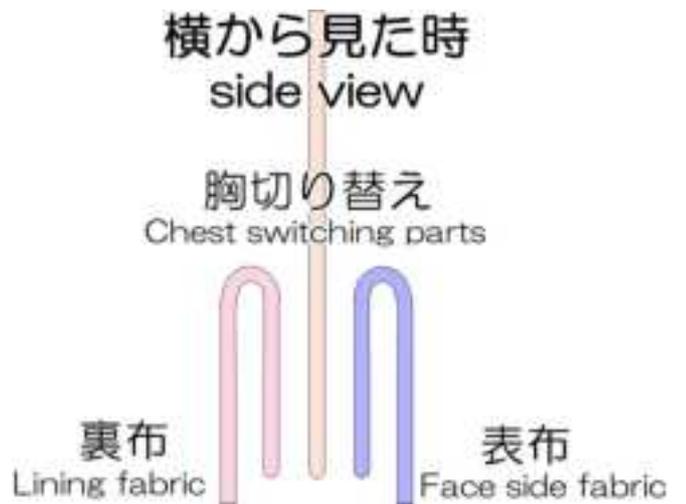


29. 28 の上に表布裏を合わせて縫う。



30. 胸切り替えパーツ以外を折り返す。





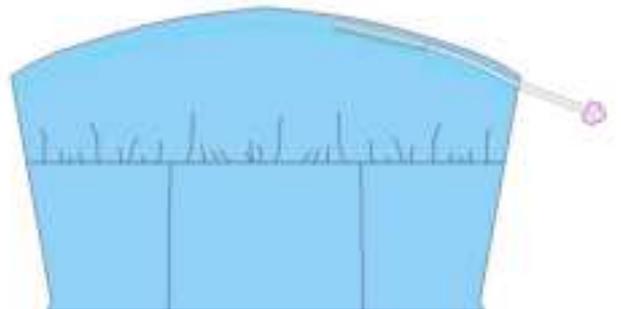
31. 胸切り替えと前の縁を縫う。



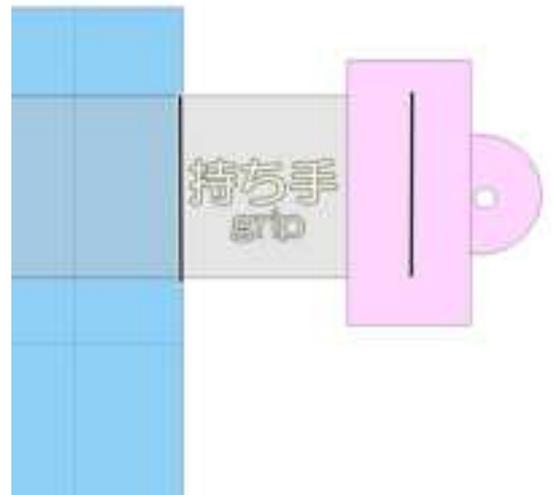
32. 胸切り替えパーツ上部にゴムを通す。

ゴムの長さ：14.5cm（持ち手部分を含む）
市販のゴム通しが通らない場合は、
安全ピンでも代用可能。
反対側に最初にクリップ等をはさんでおく。

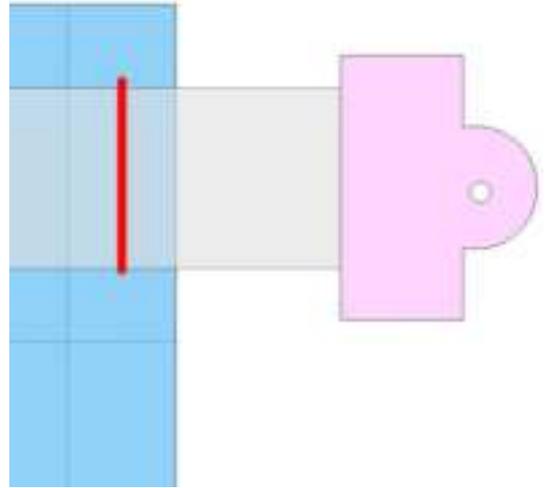




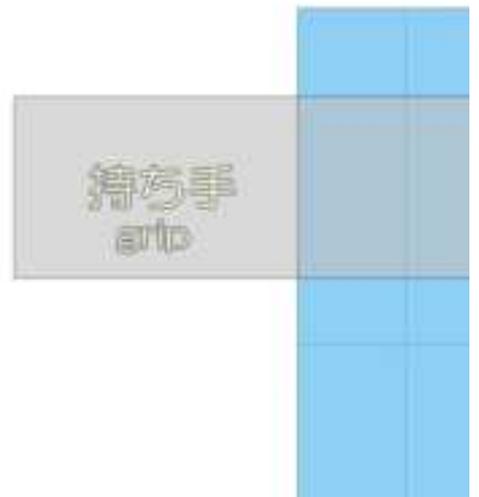
33. 持ち手を脇の縫い代に合わせる。



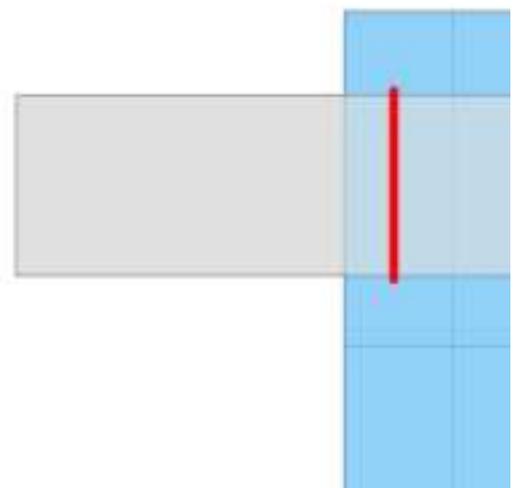
34. 縫い代にゴムを縫いとめる。
縫い終わったら、クリップを外す。



35. ゴムを引き、反対側に持ち手を出す。



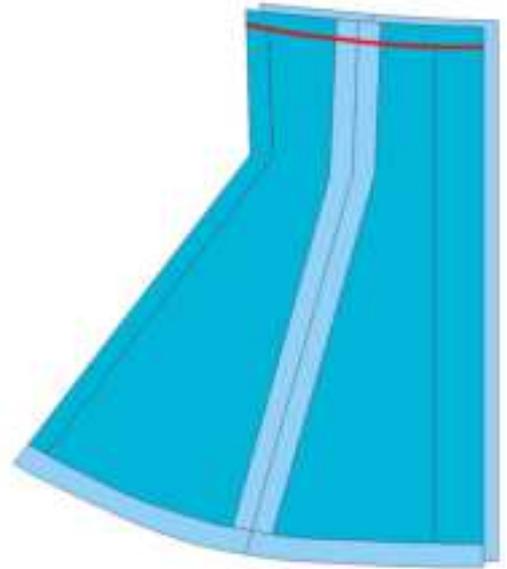
36. 縫い代にゴムを縫いとめる。



37. 持ち手部分をカットする。

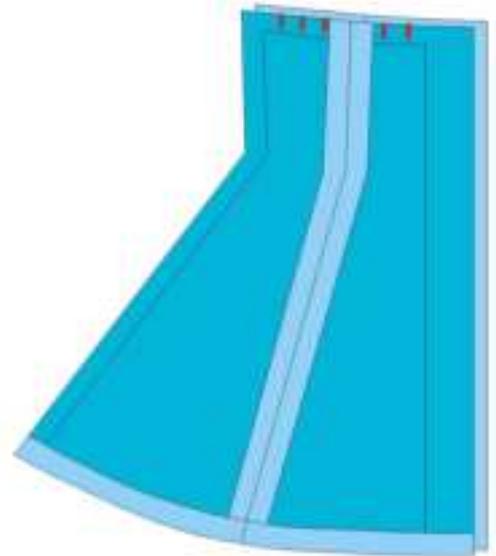
38. 表が内側になる様に後表布、後裏布を合わせて縫う。

〔 反対側も同じように縫う。〕



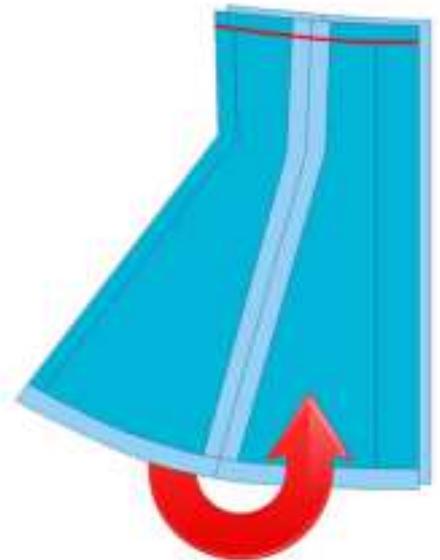
39. カーブに切り込みを入れる。

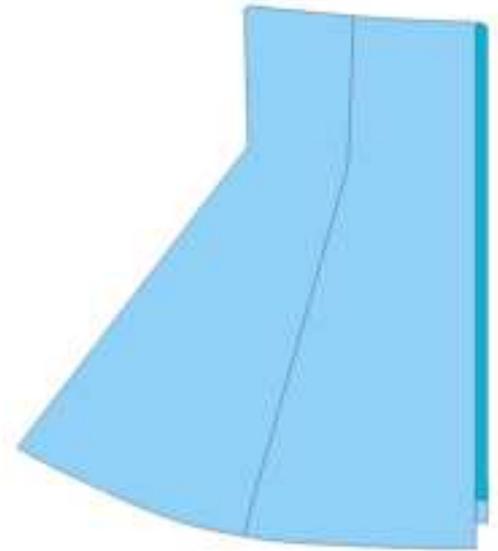
〔 反対側も同じように切り込みを入れる。〕



40. 表に返す。

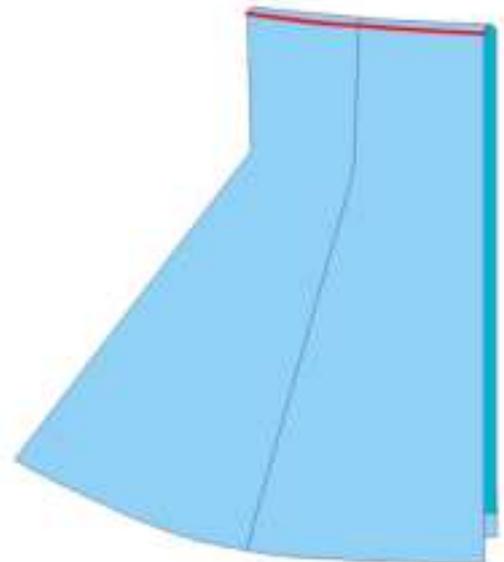
〔 反対側も同じように返す。〕





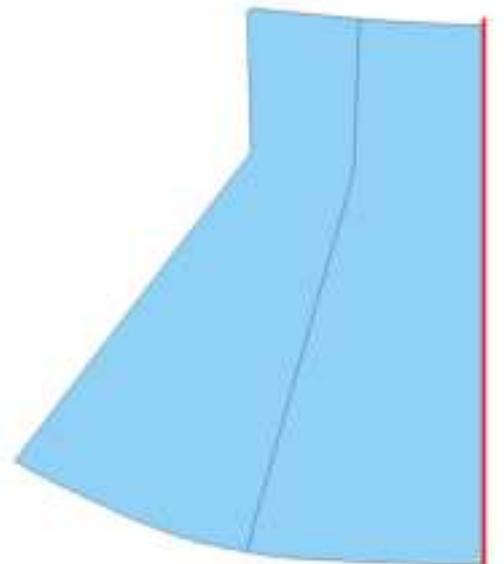
41. 縁を縫う。

〔 反対側も同じように縫う。〕



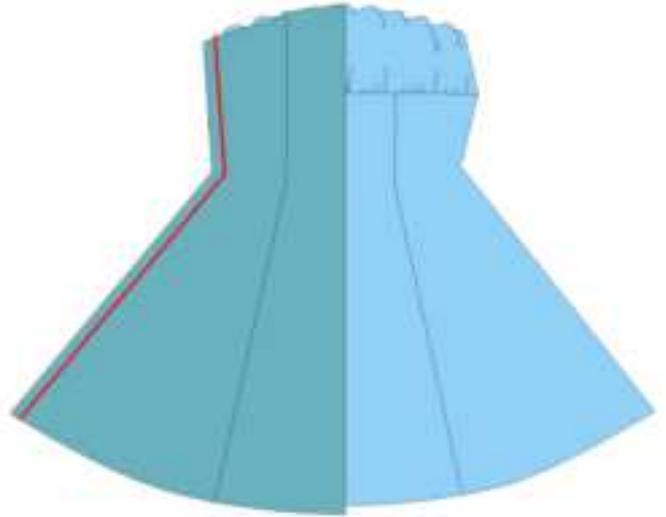
42. 背中側にロックミシンか、
家庭用ミシンのジグザグで縫う。

〔 反対側も同じように縫う。〕



43. 表が内側になる様に、前と後を合わせて縫う。

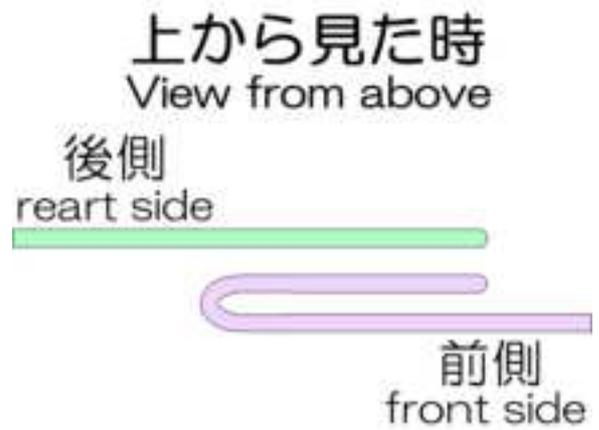
〔 反対側も同じように縫う。〕



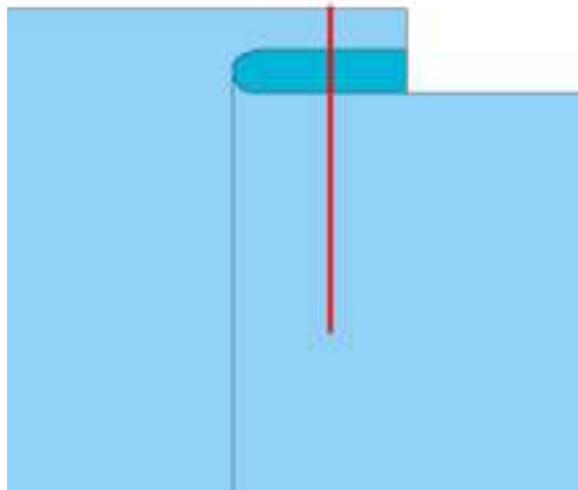
44. 脇をロックミシンか、
家庭用ミシンのジグザグで縫う。



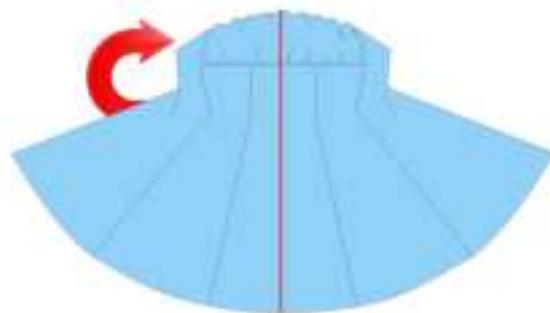
45. 脇の縫い代を前側に倒して、アイロンをかける。



46. 脇の上部を0.7cmくらい縫う。
〔反対側も同じように縫う。〕



47. 表が内側になる様に、前中心を合わせる。



48. 身頃から開き止まりまでを4mm程度の縫い目で縫う。

〔仮止めなので返し縫はしない。〕

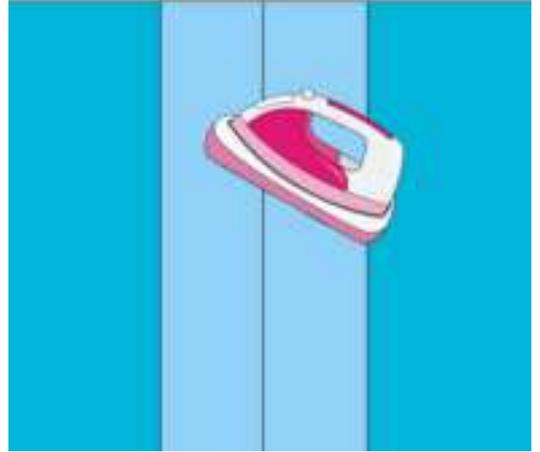


49. 48で縫った下から裾までを普通の縫い目で縫う。

〔ここは解れない様に返し縫いをする。〕

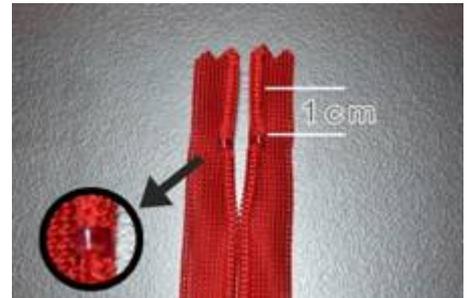


50. 縫い代を左右に開いて、アイロンをかける。

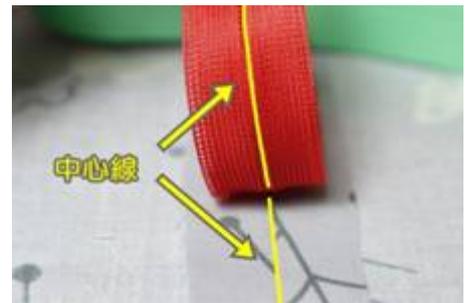


51. コンシールファスナーの上部を1cmになる様に切る。

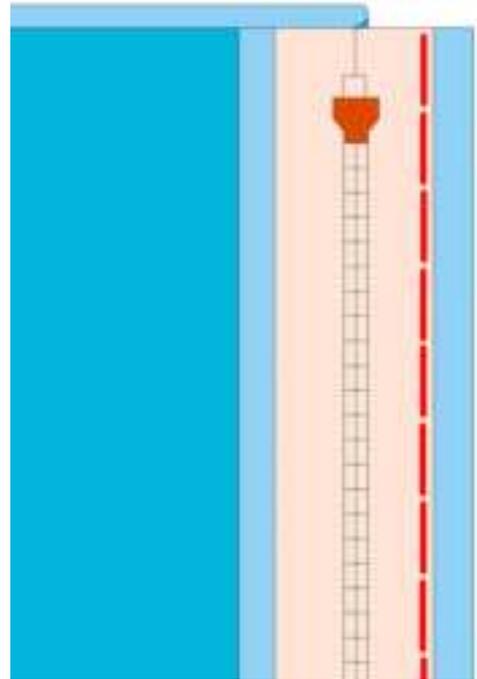
〔 コンシールファスナーの上部に透明の“上止”があるので、
その上を1cmに切る。〕



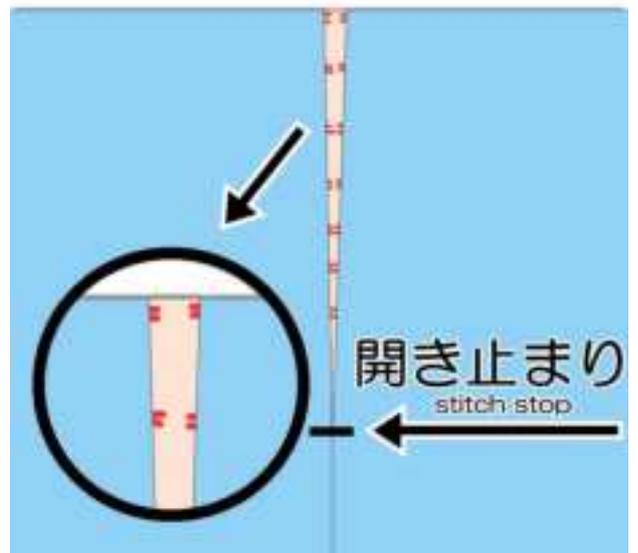
52. コンシールファスナー中心と、34で開いた縫い目を合わせる。



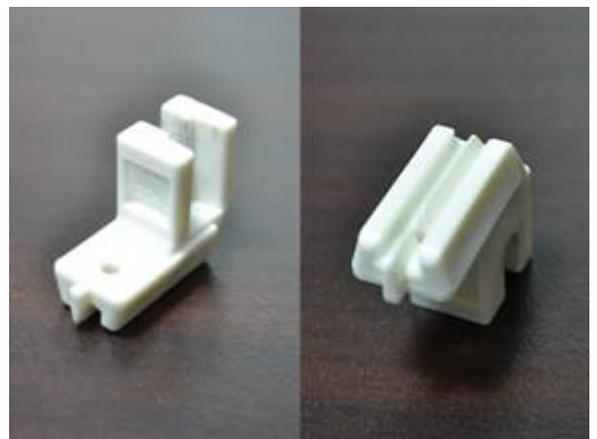
53. 仮止めをする。反対側も同じように縫う。
 [本体は避けて、ファスナーと縫い代のみを縫う。



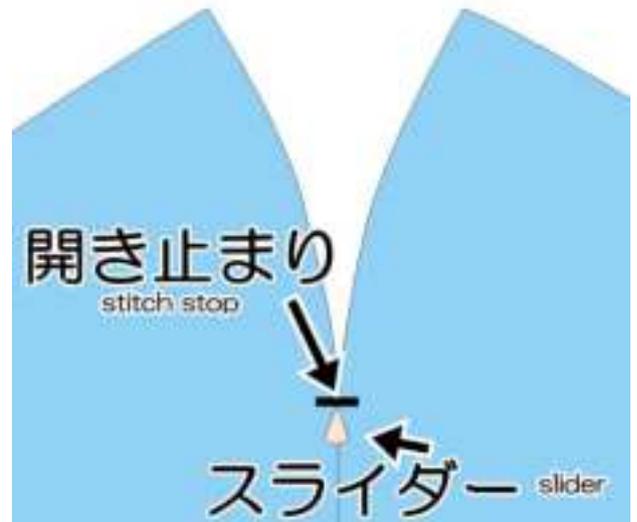
54. 身頃から開き止まりまでの糸を切る。
 [開き止まりから下の糸を切らない様に注意。
 リッパーを使うと切りやすい。



55. ミシンにコンシールファスナー押さえを取り付ける。
 [右図の様なアタッチメントも売られている。
 おすすめはミシンの純正品、もしくはミシンの
 対応メーカー名が記載された物。
 無記名のものは場合によっては、
 ミシンに合わない事もあるので注意。

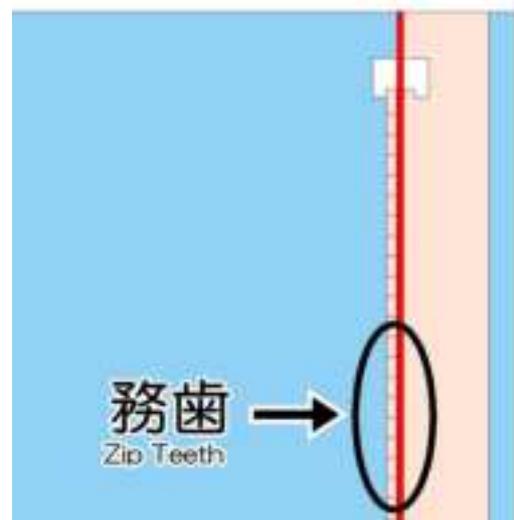


56. スライダーを開き止まりまで下げる。



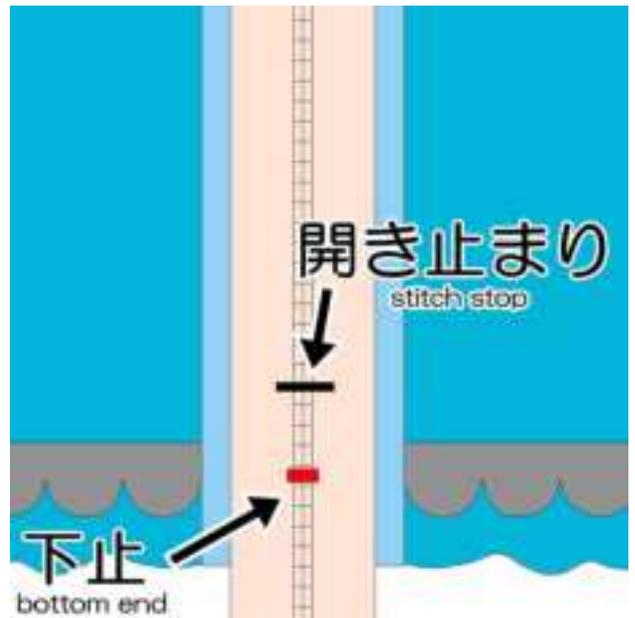
57. 務歯(むし)を押さえの溝に入れて、開き止まりまで縫う。

- （ 反対側も同じ様に縫う。
- スカート表から縫う。
- 布端が右の時は左側の溝に、布端が左の時は
- 右側の溝に務歯を入れる。
- 務歯：ファスナーを開閉する為に歯の様に
- なって連なっている部分の事。

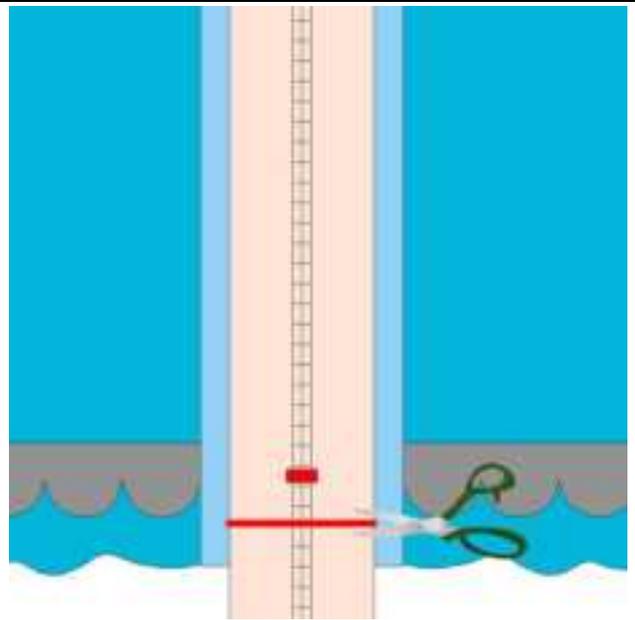


58. コンシールファスナー押さえを、普通の押さえに戻す。

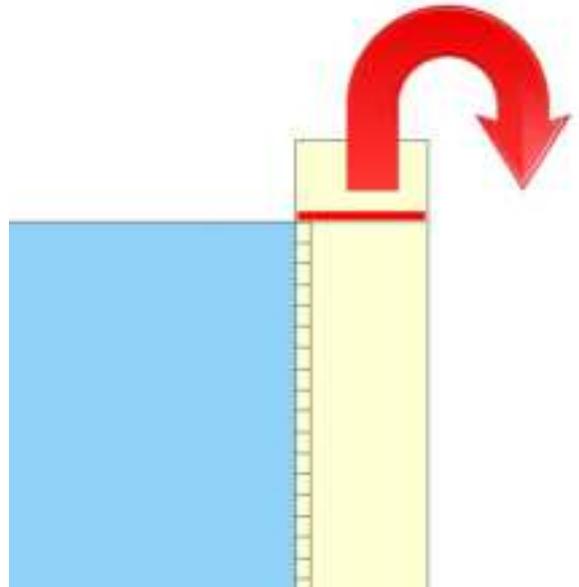
59. 下止の金具を、開き止まりの1cmくらい下に移動して、ペンチで潰して動かない様にする。

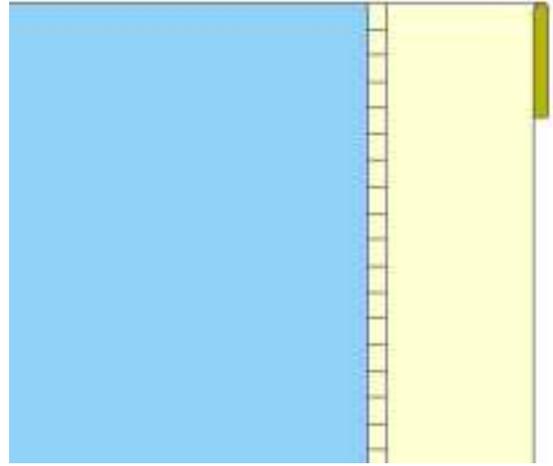


60. 下止の下、1cmくらいをハサミでカットする。

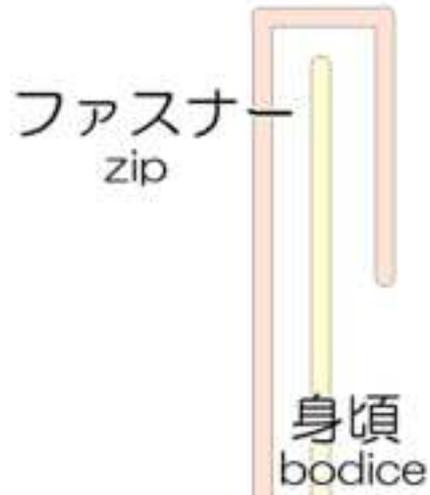


61. 身頃から出ているファスナーを裏へ折る。

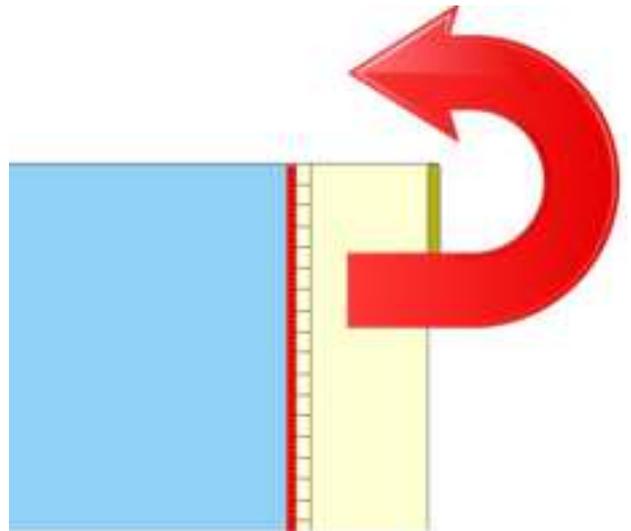


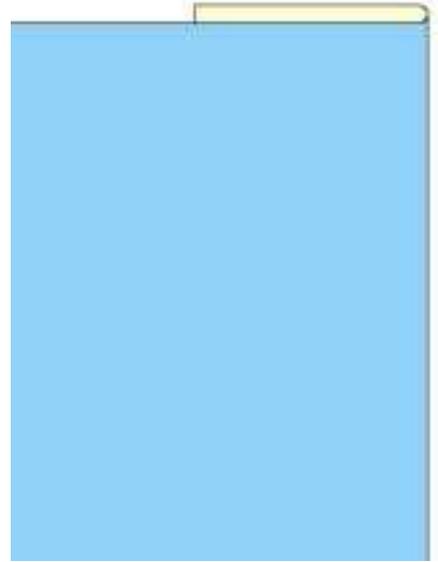


横から見た時
side view

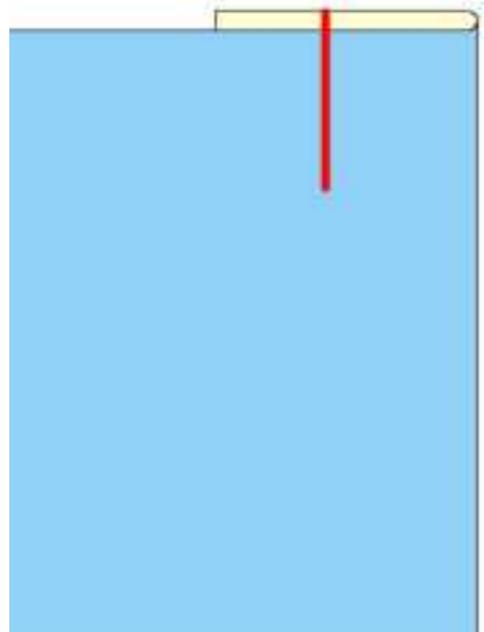


62. ファスナーと縫い代を身頃へ折る。

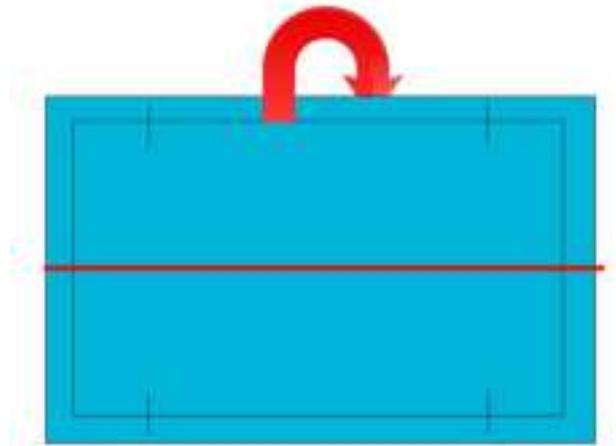




63. 折り返したところと身頃を 7mm 位縫って固定する。



64. 表が内側になる様に上リボン、下リボンをそれぞれ折る。



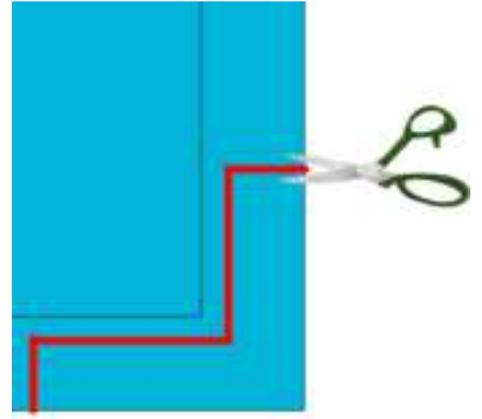


65. 上リボン、下リボンの開き止まりまで縫う。



66. 上リボン、下リボンの角をカットする。

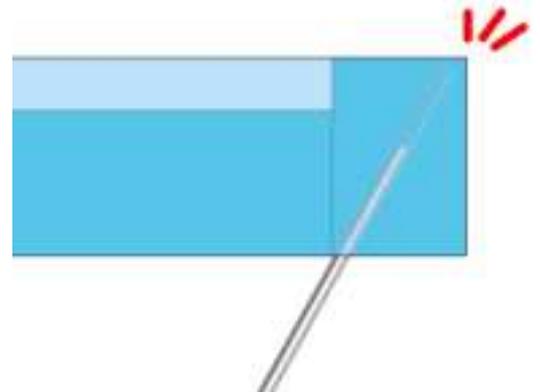
〔 反対側も同じようにカットする。〕



67. 上リボン、下リボンを表に返して、太い針の“糸を通す方”

で角を優しく押し出す。

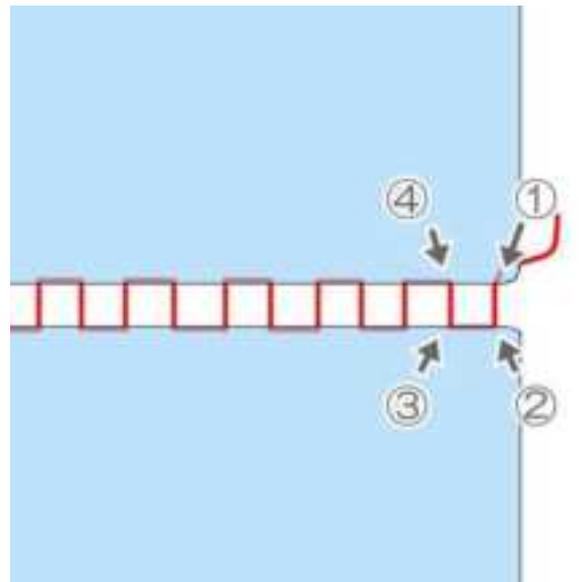
〔 反対側も同じようにカットする。〕



68. 開きを“はしごかがり”でとじる。

- ① 布の裏側から針を刺す。
 - ② 反対側に針を刺し、布を 4mm 程すくう。
 - ③ ②ですくった先から針を出す。
 - ④ 反対側に針を刺す。
 - ⑤ ①～④を繰り返す。
- 〔 針は布に対して垂直に刺すと、終盤で布の長さが違う等のトラブルが起き辛い。〕

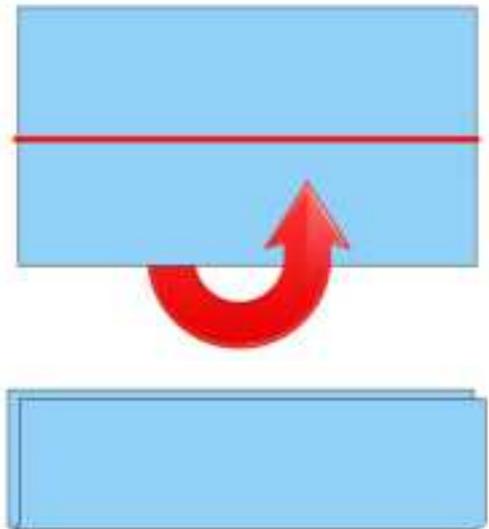




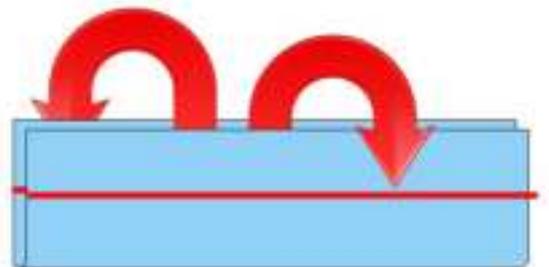
69. 上リボン、下リボンにアイロンを掛ける。



70. 上リボン、下リボンを中心で折る。



71. 上リボン、下リボンを更に中央を左右に折る。

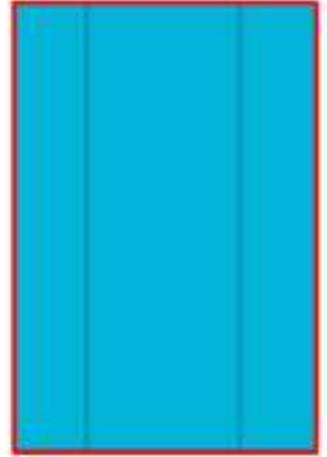




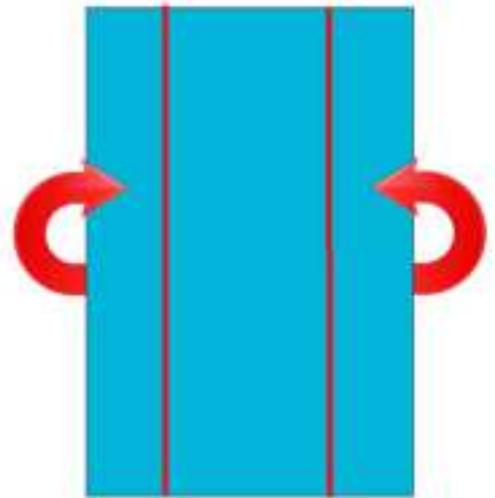
72. 上リボン、下リボンの縦中央を留める。

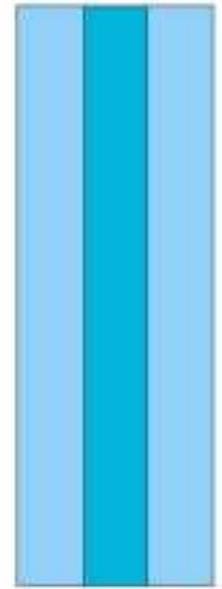


73. 中央パーツの周囲に、
ロックミシンか家庭用ミシンのジグザグで縫う。
〔 解れ止め液を塗布してもよい。〕

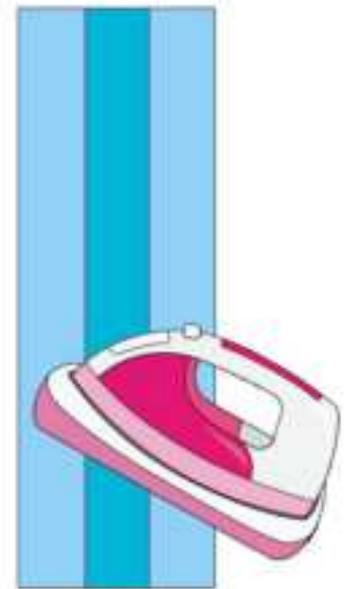


74. 中央パーツの両サイドを折る。



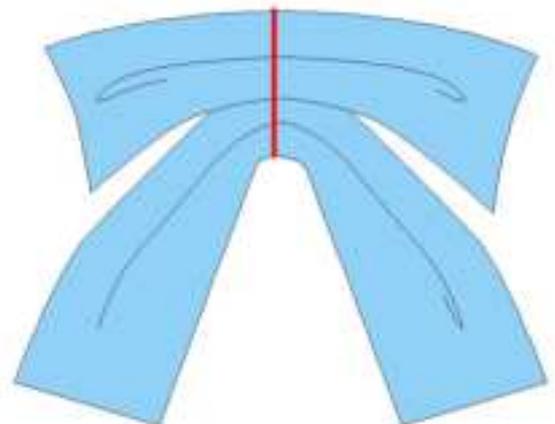


75. 中央パーツにアイロンをかける。



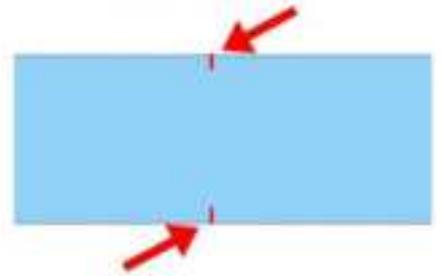
76. リボン上下を繋げる。

〔両サイドを縫い留めると簡単に固定出来る。〕



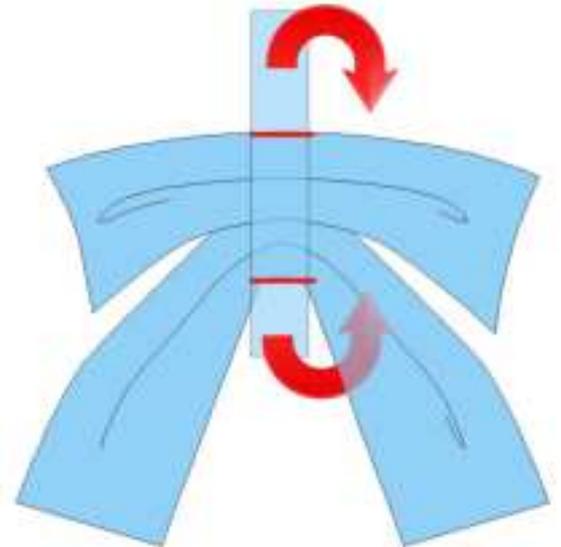
上から見た時

View from above



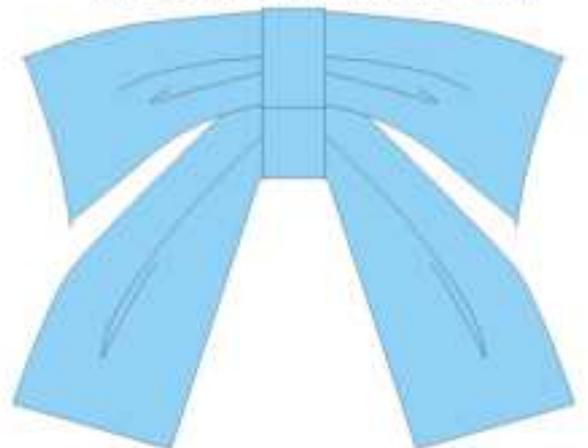
77. 中央部分をリボンに巻く。

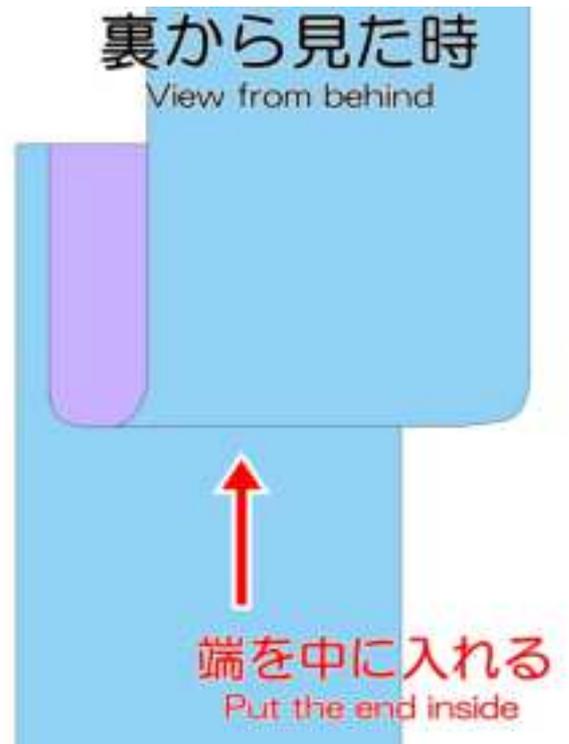
- 上側を少し長めにする。
- 上側の端を中に折り込む。



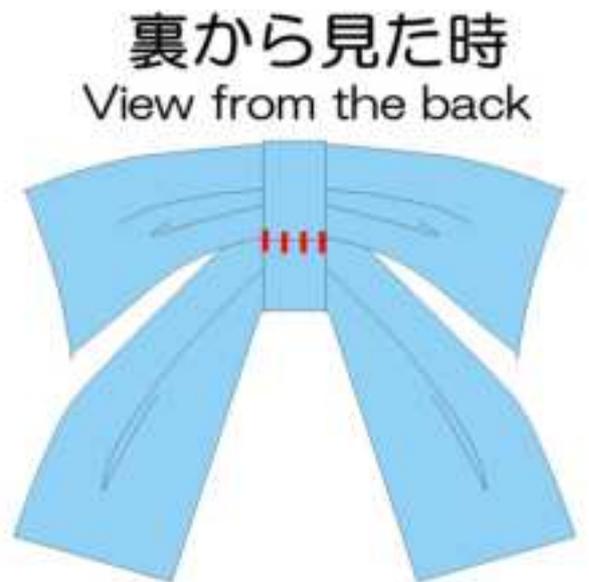
裏から見た時

View from the back

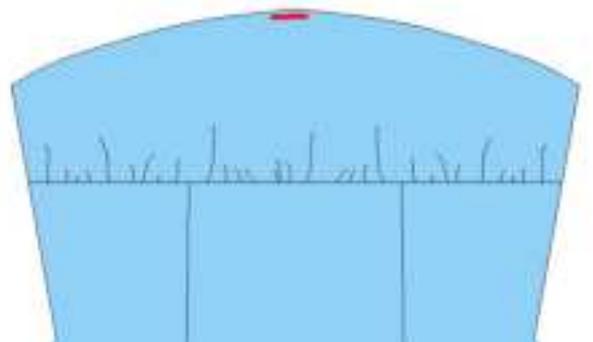


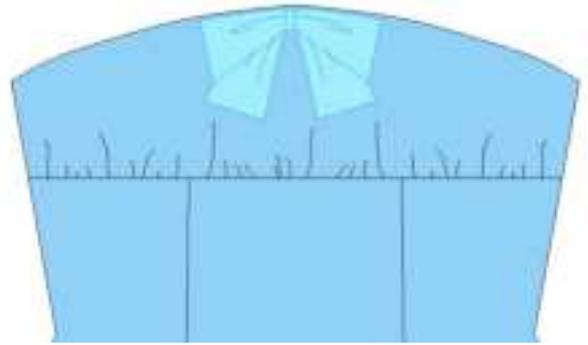


78. 折った部分を縫い留める。

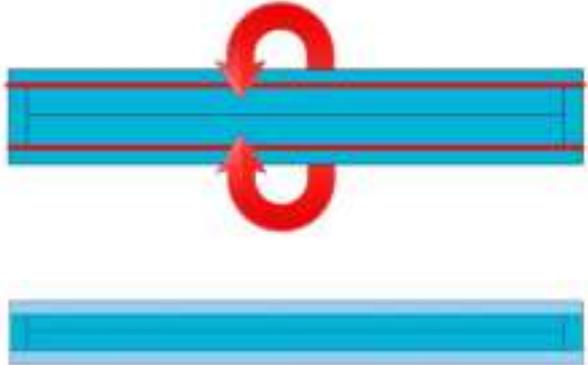


79. 前の中央にリボンを付ける。

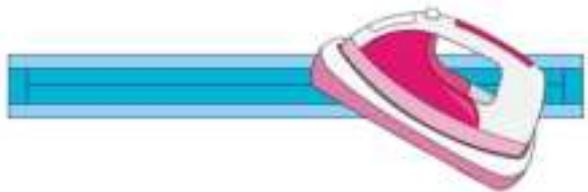




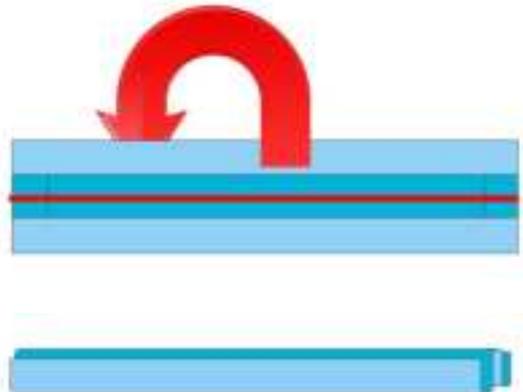
80. 肩紐×2 の長い方を折る。



81. 肩紐×2 にアイロンをかける。



82. 肩紐×2 の表が内側になるように中心で折る。



83. 肩紐×2 の両端を縫う。



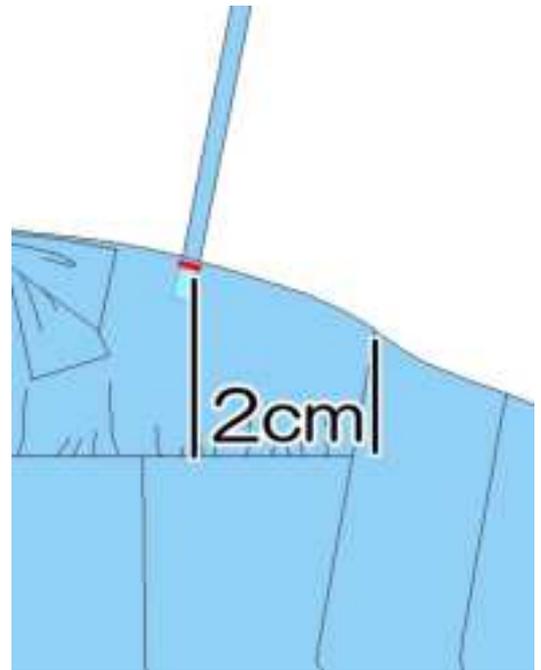
84. ひっくり返して、太い針の“糸を通す方”で角を優しく押し出す。

85. 肩紐×2 の縁を縫う。



86. 脇から2cm くらいの位置に肩紐をつける。

〔 縫い目を表に出したくない場合は、裏布だけに縫い付ける。〕



お疲れ様でした！